

平成27年度 総合評価落札方式の一部改訂について(港湾空港関係)に関する説明会【質疑応答】

No	頁	質問	回答	備考
1	2	技術的工夫の余地が小さい工事の取扱いについては、施工能力評価型とする場合、技術提案の課題テーマ数及び提案項目数を減らす場合があるが、その選定はどのようにして行うのか。	工事内容や規模等を踏まえ、個別の工事ごとに設定します。	新潟会場
2	8	地元企業活用審査型における地元企業の定義は何か。	当該工事の施工場所県内に、本社または本店が所在する企業です。	新潟会場
3	8	地元企業活用審査型について、受注後に申請時の地元企業活用率(〇%以上)を履行できない場合、ペナルティが課せられるのか。また、変更契約時があった場合の扱いはどうなるのか。	受注者の責により履行できなかった場合は、請負工事成績評定点の減点を行うこととなります。なお、発注者の事情による設計条件の変更等、受注者の責によらない場合は、減点の対象となりません。	新潟会場
4	8	地元企業活用審査型について、試行工事を適用する割合はどの程度を考えているか。	適用する割合は決まっておりません。	新潟会場
5	5	評価しない技術提案について、2. 新たな追加項目の「④滑走路舗装面の監視者の常駐」をオーバースペックとした考え方を教えてほしい。	滑走路舗装面の監視者の常駐のみの提案であれば標準案と同じであり、監視者を追加配置する提案であればオーバースペックとなります。	新潟会場
6	10	競争参加資格に係る同種工事实績については、施工管理等に関する会社のウェイトが大きいため技術者の要件を緩和したとのことであるが、一方、総合評価の加点について、企業の配点割合を高くするなど見直す予定はあるのか。	企業と技術者の配点割合は全国統一的な考え方であり、変更することは難しい状況です。	新潟会場
7	10	競争参加資格に係る同種工事实績について、技術者の数値要件を設定しないとのことであるが、総合評価の「より同種性の高い工事」の加点は従来のままということか。	評価は従来どおりです。	富山会場
8	3、4	求める技術提案について、発注者指定の着目点に作業範囲が明記されているが、それ以外の範囲であれば申請者の自由設定とすることが可能なのか。また、③自由設定の記載部分に、「①②を除く」と記載した方が更に分かりやすくなるのではないか。	当局が設定した課題テーマの主旨に添ったものであれば、発注者指定の着目点以外は申請者の自由設定とすることが可能です。また、③自由設定の記載についてはご意見のとおりとします。	富山会場
9	3、4	課題テーマの設定については、申請者が幅広く自由設定の検討ができるよう配慮願いたい。	課題テーマを設定にあたっては、頂いたご意見を踏まえ留意します。	富山会場
10	8	地元企業活用審査型の試行工事については、地元下請企業を十分に活用できる工事を選定する必要があるのではないか。	試行工事の選定にあたっては、過去の工事实績等も踏まえ適切に設定します。	富山会場